
赤潮警報解除(シャットネラ マリーナ)

鹿児島県水産技術開発センター
平成25年6月18日

鹿児島湾赤潮警報 No. 4

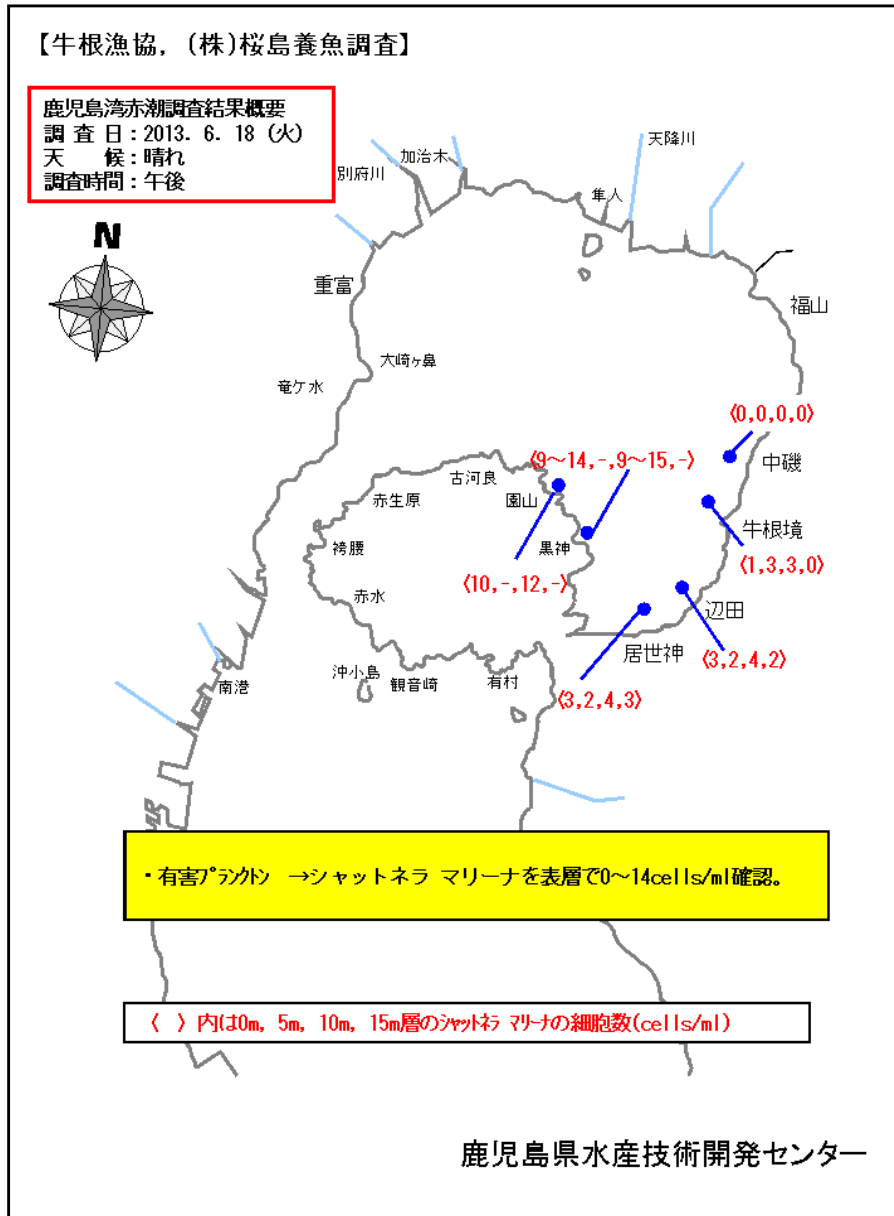
[1] 6月18日の調査結果(聞き取り)

本日、牛根漁協及び(株)桜島養魚が鹿児島湾内のそれぞれの養殖漁場を調査したところ、着色域は確認されず、シャットネラ マリーナの細胞数は表層で0~14cells/mlでした。

鹿児島湾では6月2日にシャットネラ マリーナによる着色域が確認され、13日に一部の海域で最高細胞数が5800cells/mlに達しましたが、その後徐々に減少し、ここ数日の細胞数は低水準で推移しているため、今後しばらくの間は、本種による赤潮形成の可能性は低いと考えられます。

よって、6月2日付けの赤潮警報(シャットネラ マリーナ)は解除します。

なお、鹿児島湾の水温は、現在もシャットネラ マリーナの増殖に適する範囲内にあります。今後の降雨等海域の条件によっては、本種が再度増殖する可能性がありますので、定期的な検鏡等を継続し、引き続き十分な監視を行ってください。



赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>